

もくぞうこんごうりきしりゅうぞう
「木造金剛力士立像」

- 指 定 千曲市指定有形文化財（彫刻） 昭和 62 年 1 月 27 日
- 所 在 地 千曲市大字上山田 1197 番地 2 智識寺
- 所 有 者 千曲市
- 概 要 (1) 阿形像 像高 215 cm 頂顎 30 cm 面幅 18 cm 面奥 25 cm
肩張 55 cm 胸厚 32 cm 腰張 35 cm 足先の 開き 61 cm
(2) 吽形像 像高 210 cm 頂顎 34 cm 面幅 23 cm 面奥 29.7 cm
肩張 64 cm 胸厚 34.3 cm 腰張 49 cm 足先の開き 45 cm
- 時 代 室町時代の初期～中期と推定
- 公 開 いつでも可

阿形（開口）、吽形（閉口）共に頭軀共木の一木造りで、宝髻別材挿し込み、両像とも彫眼となつています。この金剛力士像には銘文等がなく、作者及び造立年代が明らかではありません。両像ともに一木造りの古いものですが、阿形は室町時代初期から中期にかけての造立で、吽形はそれより新しいものと考えられます。阿形が先に造立され、吽形はその弟子が阿形に倣って造立したと推定されます。



（左：阿形像 右：吽形像）